



協定企業名	セントラルグループ		
交流行事名	セントラルグループ香美市物部の森 2014		
開催日	平成 26 年 10 月 4 日 (土)		
開催場所	香美市物部町笹地区		
主な参加者・人数	セントラルグループの社員の皆さん (12 名) 香美市役所 (4 名)、物部森林組合 (3)、高知県 (1 名)		総勢 20 名
概要	間伐体験		
当日の様子	<p><b>【スケジュール】</b></p> <p>9:00 奥物部ふれあいプラザ (香美市のマイクロバス) 出発</p> <p>10:30 間伐体験林到着 開会式</p> <p>10:35 物部森林組合職員から安全等に関する諸注意の後、 2 グループに分かれて間伐体験開始。1 人 1 本のヒノキを伐採</p> <p>12:00 昼食・散策</p> <p>13:10 閉会式・出発</p> <p>14:10 奥物部ふれあいプラザ到着・解散</p> <p><b>【概要】</b></p> <p>交流活動当日の天気は曇り時々晴れ。集合した大栃では暑くもなく、寒くもなく間伐作業には丁度の気候でした。香美市が手配したマイクロバスに乗り換えて、県道 49 号線を笹谷溪谷沿いに進みます。林道笹・笹上線に入り、土佐矢筈山風景林を遠くに見ながら進むと、徳島県との境、矢筈峠の少し手前の森が今日の間伐の森です。</p> <p>標高は 1200m ぐらいでしょうか、吹く風が肌寒く感じます。</p> <p>到着すると早速、開会式です。香美市長のメッセージ、セントラルグループ松村課長からのご挨拶の後、森に入り、森林組合職員からチェーンソーの使い方等について説明がありました。</p> <p>今回の間伐体験では、2 班に分かれ、森林組合の職員が付いて 1 人 1 本の木をチェーンソーで切り倒します。</p> <p>間伐体験が初めての方、森の中に入るのは何年ぶりかなという方も。</p>		
			
			

安全対策のため、森林組合の方が用意して下さった専用の作業用ズボンをはき、どの方向に倒すのかを決めてチェーンソーの刃を入れます。



もうすぐで倒れます。チェーンソーから出るおがくず、倒れた木からはヒノキ独特の良い香りが漂います。

枝に引っ掛かって倒れないときは、安全な方向にロープで引っ張ります。ほとんどの木が他の木の枝に引っかかってすぐに倒れず、チルホールという専用の機具を使って引っ張りました。木が地面に倒れると達成感でいっぱいです。



もちろん、女性の参加者もチェーンソーを使います。簡単そうに見えても、なかなか思いどおりにチェーンソーを使うのは難しいですね。森林組合の方から、おみやげに丸太を輪切りにしたコースターをいただきました。とっても良い香りです。



作業後はみんなでお弁当。食後は周辺を散策しました。

セントラルグループの若い社員の皆さんが多く参加くださいました。

お疲れさまでした。